

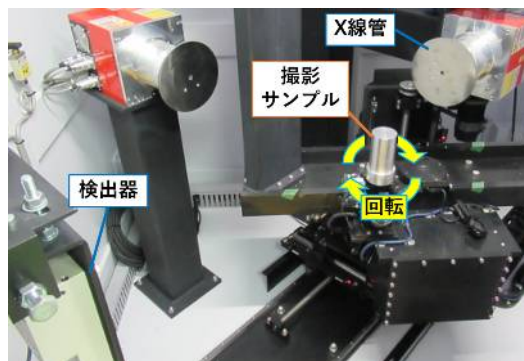
非破壊で物体内部を観察できる X線CT

●X線CTとは

物体を回転させながらX線を照射することで、物体内部構造の2次元透過像を撮影します。

さらに得られた連続撮影データを用いて再構成処理を行い、物体内部構造の3次元データを構築します。

これによって、物体内部状態の観察や簡易の測定を非破壊かつ3次的に行うことができます。



装置内部

●試験機について

装置名:側方照射型軟X線装置

メーカー:コムスキャンテクノ株式会社

型式:ScanXmate-D130SS05Dual

仕様:130KV密封型X線管

X線管電圧……130KV(max)

X線管電流……0.3mA(max)

125×125mmフラットパネル

最小分解能……127μm

画像取込速度…60フレーム/秒



側方照射型軟X線装置

●活用事例

電子部品や射出成形品などの内部観察に使用できます。

右図は、カメラ及びボルトナットの観察例です。このように物体内部の状態を非破壊かつ3次的に観察することができます。

(活用例)

- ・電子部品内部観察(断線, ボイド)
- ・鋳造品内部の巣観察
- ・異物の有無, 位置特定
- ・勘合状態の確認(ボルトナットなど)

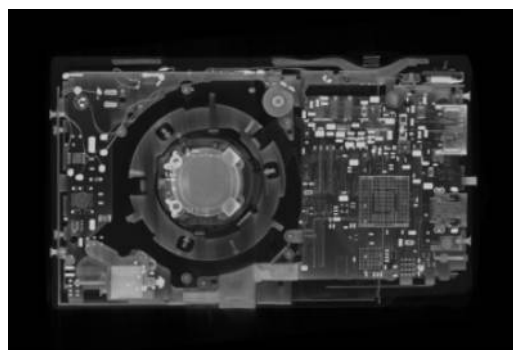
※撮影対象の大きさや材質による制限があります。

依頼試験料 7,010円/1サンプル

設備使用料 5,470円/時間

ご利用希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

(生産技術部)



カメラ



ボルトナット



ボルトナット(断面観察)

観察例